

受け状

愛媛大學ラグビー部OB御一同 殿

「來春も 赤い悪夢が 訪れん」

「果たし状」確かに受領致した。しかるに、改めて雌雄決着を求む御申出、誠に理解致し難し。昨年九月の對戦にて軽くあしらい申し上げ候も、未だ我が赤パンの實力を御認めなさらぬ御様子、誠に哀れ也けり。たとへ再戦致すとも、貴殿紺パンが、我が「シンジラレナイ」健脚赤パンの前に、再びひれ伏す姿が目につかぶ處也けり。

されど『松中魂と師範魂を天下萬民に知らしめる』と宣ふその意氣込みやよし。その氣概に鑑み、左記條件を呑まれるとあらば、再戦の御申出、お受け致す。

- 一つ 對戦時期は本年九月、決闘の場は祇部とすること
- 一つ 試合終了後、互いに酒を酌み交わす席を設けること
- 一つ 試合名称を、故丹下孝三氏の功績に鑑み『丹下杯 東高OB vs 愛大OB 定期戦』とすること

以上の條件を付して御回答申し上げるが、如何に。

平成十九年 一月七日

松山東高ラグビー部OB

